



平成 25 年 5 月 10 日

各 位

会社名 池上通信機株式会社
代表者名 代表取締役社長 清森洋祐
(コード番号 6771 東証第1部)
問合せ先 常務取締役 鈴木玉生
(TEL. 03 - 5700 - 1113)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日発表の平成 25 年 3 月期決算短信において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消することとしましたので、お知らせします。

記

当社グループは平成 23 年 3 月期まで 3 期連続して営業損失および当期純損失を計上したことにより、平成 23 年 3 月期以降平成 24 年 3 月期第 3 四半期まで「継続企業の前提に関する注記」を記載していました。平成 24 年 3 月期決算において 4 期ぶりに当期純利益を計上したことから「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消しましたが、改善途上の状況であり売上高を伴う本格的な業績の回復を確認できるまでには至っていないこと、および放送業界等の市場動向の不透明性の影響を受ける可能性も想定されたため、平成 25 年 3 月期第 3 四半期まで継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせる状況が存在していると認識していました。

当社グループは、当該状況を解消すべく、一定の売上規模においても着実に利益が創出できる経営基盤を築くために希望退職者募集の実施、厚生年金基金代行返上、生産構造改革等の施策を断行して参りましたが、当連結会計年度において営業利益 4 億 46 百万円、経常利益 7 億 67 百万円、当期純利益 9 億 4 百万円と各段階利益において黒字化を達成したことに加え、次期の運転資金は十分に有していることから、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせる事象または状況が解消したと判断し、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消しました。

当社グループでは、今後とも更なる業績向上と企業価値の向上に努めてまいりますので、ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

以 上